

# 連携研究実施報告

2014年10月2日(木), 連携研究「裏磐梯湖沼の生物相および周辺植生の総合調査」を黒沢研4名, 木村研4名, 塘研3名で実施しました。塘研(塘とM2の増淵君, D3の林君)の調査分を報告します。(株)ニチレイ社有地内の3つの池の底生動物の調査後, 黒沢研の首藤君(D1)と合流し, レンゲ沼と柳沼(五色沼湖沼群)の調査を実施しました(首藤君は水草調査)。環境省のレッドリスト種であるオオミズスマシ(準絶滅危惧)とミズスマシ(絶滅危惧II類)がニチレイの3の池や柳沼の水面を大量に泳ぎ回る姿を見ることができました。紅葉にはまだちょっと早かったですが, 良い天気の中, 裏磐梯の池沼に生息する底生動物たちを堪能した一日でした。



(株)ニチレイ社有地内の池1



底生動物を採集する増淵君と林君



レンゲ沼(探勝路側)



レンゲ沼での採集物(ゲンゴロウ♂も確認)



柳沼(レストハウス側から撮影)



柳沼で調査中の増淵君と林君